

みなさんの大切な命を守るために 救急医療は正しく利用しましょう



救急医療は、急な病気やケガなどで、すぐに治療が必要な方のために行うものです。
緊急性のない軽症の方が救急医療を利用すると……

- ・ 緊急性の高い重症患者の治療が遅れ、支障をきたす危険性があります。
- ・ 医師などの医療スタッフの負担が増加し、地域の救急医療が崩壊してしまう恐れがあります。

安心して救急医療が受けられるよう、救急医療の適正利用にご協力をお願いします。

救急医療の正しい利用のポイント

体調がすぐれないとき

早めに日中の診療時間内に医療機関を受診

夜間・休日に急に体調が悪くなったとき

①まずは電話で相談を

- 「萩・阿武健康ダイヤル 24」
☎0120-506-322 (24時間年中無休)
- 小児(15歳未満)の場合は
「山口県 小児救急医療 夜間電話」
☎#8000 (受付19:00～翌朝8:00)

②受診を促された場合

- 平日・土曜は「在宅当番医」を受診
- 日曜・祝日は、「休日急患診療センター」を受診

★受付はどちらも 21:30 まで

こんな時は救急車を呼びましょう(119番通報)

- 顔 : 顔半分がしびれる、顔の片方がゆがむ、ろれつが回らない
- 頭 : 突然の激しい頭痛
- 胸・腹 : 突然の激痛、急な息切れ・呼吸困難、吐血・下血
- 手 足 : 突然のしびれ、突然 片方の腕や足の力が入らなくなる
- 外 傷 : 大量の出血、広範囲のやけど、負傷による激しい痛み
- その他 : 意識がない、けいれんが止まらない、物をのどにつまらせて呼吸が苦しい

夜間・休日当番医の診療時間

平日夜間	18:00～22:00
土曜昼夜間	12:00～22:00
日曜・祝日	9:00～12:00
休日急患診療センター	13:00～16:00
	17:00～22:00

※受付はいずれも21:30まで



休日急患診療センター（萩市民病院となり）



医療従事者のみなさんに感謝の気持ちを

24時間365日、昼夜を問わず救急現場の最前線で奮闘されている医療従事者のみなさんに感謝の気持ちを伝えましょう。感謝の言葉が医療従事者のみなさんを元気づけます。

地域の限りある医療資源を みんなで守っていきましょう！